

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、
2008年6月1日から2018年5月31日の間に
神経内科病棟に入院された患者様のご家族の方へ

「当院入院中での多系統萎縮症患者の死因について」へのご協力のお願い

研究機関名 国立病院機構南岡山医療センター
研究機関長 谷本 安
研究責任者 脳神経内科 坂井研一
研究分担者 脳神経内科 麓 直浩、浦井由光、原口 俊、田邊康之

1. 研究の背景および目的

多系統萎縮症（MSA）は発症から死亡までの期間が平均10年程度という報告が多くありますが、死因についての調査はあまり多くありません。本研究では当院で入院中にMSAで亡くなられた患者様の死因について後ろ向きに分析し検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、2008年6月1日から2018年5月31日までの間に当院にMSAで入院加療中に亡くなられた方。

2) 研究期間

倫理審査委員会承認後～2020年3月31日

3) 研究に用いる情報の種類

カルテ情報（年齢、性別、病歴、治療歴等）等

4) 外部への試料・情報の提供

本研究では、他の研究を行う外部の機関への試料・情報の提供は行われません。

5) 試料・情報の保存

研究終了後、資料はシュレッダーにて破棄されます。また、情報については研究終了後廃棄します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名・生年月日などの患者様を直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

この研究に御質問等がありましたら下記の連絡先まで、お問い合わせ下さい。また、情報が研究に使用されることについて御了承いただけない場合には研究対象としませんので、2019年5月22日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者様のご家族の皆様にご不便が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

国立病院機構南岡山医療センター

担当者：管理課 建部 宏明

電話：086-482-1121（平日：8時45分～17時15分）

ファックス：086-482-3883